

総合基礎科目	コミュニケーション					
看護学科	必修	1単位	講義	平成30年度	前期	1年次
臨床検査学科	必修					
科目名	コミュニケーション論					
担当教員	山本佳世子					
目的	コミュニケーション論の概念と理論を理解し、医療者として求められるコミュニケーション力について学ぶと同時に、その背景にある医療者としての「在り方」、人としての「在り方」を考える。					
目標	1. コミュニケーション論の概念と理論を理解する。 2. コミュニケーションにおける自己理解の重要性を理解し、自らの人としての「在り方」を考える。 3. 医療におけるコミュニケーション技術（関係構築の方法、質問の仕方、態度の在り方、傾聴と共感、等）について理解し、その背景にある医療者としての「在り方」について考える。					
他科目との関連						
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	レポート	レポートの成績				0.7
	その他	毎回の提出物や授業態度等を含む平常点				0.3
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	とくに指定しない。					
参考資料	授業中に適宜、紹介する。					
備考 (受講上注意、事前学習等)	授業で学んだことを身近な出来事と関連づけて考えることを心がけてほしい。					